

令和6年度

## 第3回 姫路市下水道事業経営懇話会

# 改定後の下水道使用料（案） について

令和6年11月21日  
姫路市上下水道局

# 目次

(1) 改定案概要	・・・・・・・・・・	P 3
(2) 改定後の料金表（案）	・・・・・・・・	P 6
(3) 改定後の下水道使用料（案）	・・・	P 7
参考資料	・・・・・・・・・・	P 8

# (1) 改定案概要① … 改定率

使用料算定期間	5年間 (R7~R11年度)		
資産維持率	①今後50年間の減価償却費(*)の2.4% ※現有資産分は除く	②今後50年間の減価償却費(*)の1.2% ※現有資産分は除く	③なし
考え方の根拠	日本下水道協会編「下水道使用料算定の基本的考え方」	日本下水道協会編「下水道使用料算定の基本的考え方」①の1/2	—
維持管理費 + 資本費 (A) ※付帯収入は控除	443億円		
資産維持費 (B)	25億円	12.5億円	—
(A+B)    必要な使用料収入	468億円	455.5億円	443億円
必要改定率	15.8%	12.7%	9.7%

(\*) 今後50年間の投資計画に基づき算出

# (1) 改定案概要② … 体系見直しの考え方

改定案	考え方	
改定案① 激変緩和重視 (一律改定)	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本使用料、従量使用料ともに<u>一律改定</u></li> <li>改定率が全水量区分で一定、小口・中口使用者の激変緩和を重視した改定案</li> </ul>	
改定案② 課題解決重視 「下水道使用料算定の基本的考え方」に基づき算定 (※次ページ参照)	基本使用料	<ul style="list-style-type: none"> <li>「下水道使用料算定の基本的考え方(以下「基本的考え方」という。)」に基づき、基本使用料と従量使用料の割合が、本来回収すべき費用の割合に近づくよう、<u>基本使用料割合を引き上げ</u></li> </ul>
	従量使用料	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本使用料収入の増加に伴い、各水量区分の<u>従量使用料単価を引き下げ(最小単価17円/m<sup>3</sup>は除く)⇒累進度の引き下げ</u></li> <li>基本的考え方では、水量区分毎の単価の設定方法が明確に示されていないため、現行の従量単価の比率に応じて各単価を引き下げ</li> </ul>
改定案③ バランス重視 (課題解決 & 激変緩和)	基本使用料	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本使用料と従量使用料の割合が、本来回収すべき費用の割合(基本的考え方)に近づくよう、<u>基本使用料割合を引き上げ</u></li> <li>小口・中口使用者の急激な負担増に配慮し、<u>基本使用料割合の引き上げ幅を1%程度に設定</u></li> </ul>
	従量使用料	<ul style="list-style-type: none"> <li>小口・中口使用者の急激な負担増に配慮し、小口・中口使用者の負担増加率の上限を設定(改定率15.8%で35%増まで)</li> <li>上記に配慮しつつ、<u>最小単価17円/m<sup>3</sup>の引き上げをメインに新たな従量使用料単価を設定 ⇒ 累進度の引き下げ</u></li> </ul>

# (1) 改定案概要③ … 体系見直し案比較(改定率15.8%)

		改定案① 激変緩和重視	改定案② 課題解決重視	改定案③ バランス重視																																														
<b>基本使用料 割合引き上げ</b>		【基本使用料割合の推移】 30.2% → 30.1% (△0.1%)	【基本使用料割合の推移】 30.2% → 40.3% (+10.1%)	【基本使用料割合の推移】 30.2% → 31.2% (+1.0%)																																														
<b>使用者間の 負担の公平化</b>		【最小単価の引き上げ】 17円 → 21円 (+4円)	【最小単価の引き上げ】 17円 → 20円 (+3円)	【最小単価の引き上げ】 17円 → 36円 (+19円)																																														
		【累進度の引き下げ】 3.74 → 3.69 (△0.05)	【累進度の引き下げ】 3.74 → 2.46 (△1.28)	【累進度の引き下げ】 3.74 → 2.88 (△0.86)																																														
		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>最低単価 (※)</th> <th>最高単価</th> <th>累進度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現行</td> <td>103</td> <td>385</td> <td>3.74</td> </tr> <tr> <td>改定後</td> <td>121</td> <td>445</td> <td>3.69</td> </tr> </tbody> </table>		最低単価 (※)	最高単価	累進度	現行	103	385	3.74	改定後	121	445	3.69	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>最低単価 (※)</th> <th>最高単価</th> <th>累進度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現行</td> <td>103</td> <td>385</td> <td>3.74</td> </tr> <tr> <td>改定後</td> <td>153</td> <td>376</td> <td>2.46</td> </tr> </tbody> </table>		最低単価 (※)	最高単価	累進度	現行	103	385	3.74	改定後	153	376	2.46	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>最低単価 (※)</th> <th>最高単価</th> <th>累進度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現行</td> <td>103</td> <td>385</td> <td>3.74</td> </tr> <tr> <td>改定後</td> <td>139</td> <td>400</td> <td>2.88</td> </tr> </tbody> </table>		最低単価 (※)	最高単価	累進度	現行	103	385	3.74	改定後	139	400	2.88										
			最低単価 (※)	最高単価	累進度																																													
		現行	103	385	3.74																																													
改定後	121	445	3.69																																															
	最低単価 (※)	最高単価	累進度																																															
現行	103	385	3.74																																															
改定後	153	376	2.46																																															
	最低単価 (※)	最高単価	累進度																																															
現行	103	385	3.74																																															
改定後	139	400	2.88																																															
【小口・中口使用者負担の激変緩和】	【小口・中口使用者負担の激変緩和】	【小口・中口使用者負担の激変緩和】																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>0m<sup>3</sup></th> <th>10m<sup>3</sup></th> <th>20m<sup>3</sup></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現行</td> <td>860</td> <td>1,030</td> <td>2,390</td> </tr> <tr> <td>改定後</td> <td>996</td> <td>1,206</td> <td>2,776</td> </tr> <tr> <td>増加率</td> <td>16%</td> <td>17%</td> <td>16%</td> </tr> </tbody> </table>		0m <sup>3</sup>	10m <sup>3</sup>	20m <sup>3</sup>	現行	860	1,030	2,390	改定後	996	1,206	2,776	増加率	16%	17%	16%	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>0m<sup>3</sup></th> <th>10m<sup>3</sup></th> <th>20m<sup>3</sup></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現行</td> <td>860</td> <td>1,030</td> <td>2,390</td> </tr> <tr> <td>改定後</td> <td>1,330</td> <td>1,530</td> <td>2,860</td> </tr> <tr> <td>増加率</td> <td>55%</td> <td>49%</td> <td>20%</td> </tr> </tbody> </table>		0m <sup>3</sup>	10m <sup>3</sup>	20m <sup>3</sup>	現行	860	1,030	2,390	改定後	1,330	1,530	2,860	増加率	55%	49%	20%	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>0m<sup>3</sup></th> <th>10m<sup>3</sup></th> <th>20m<sup>3</sup></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現行</td> <td>860</td> <td>1,030</td> <td>2,390</td> </tr> <tr> <td>改定後</td> <td>1,030</td> <td>1,390</td> <td>2,880</td> </tr> <tr> <td>増加率</td> <td>20%</td> <td>35%</td> <td>21%</td> </tr> </tbody> </table>		0m <sup>3</sup>	10m <sup>3</sup>	20m <sup>3</sup>	現行	860	1,030	2,390	改定後	1,030	1,390	2,880	増加率	20%	35%	21%
	0m <sup>3</sup>	10m <sup>3</sup>	20m <sup>3</sup>																																															
現行	860	1,030	2,390																																															
改定後	996	1,206	2,776																																															
増加率	16%	17%	16%																																															
	0m <sup>3</sup>	10m <sup>3</sup>	20m <sup>3</sup>																																															
現行	860	1,030	2,390																																															
改定後	1,330	1,530	2,860																																															
増加率	55%	49%	20%																																															
	0m <sup>3</sup>	10m <sup>3</sup>	20m <sup>3</sup>																																															
現行	860	1,030	2,390																																															
改定後	1,030	1,390	2,880																																															
増加率	20%	35%	21%																																															
<b>評価</b>	<b>基本 使用料</b>	× 基本使用料割合が低下	◎ 基本使用料割合が大幅に向上	○ 基本使用料割合が向上																																														
	<b>負担 公平化</b>	△ ・最小単価の引き上げ …… △ ・累進度の引き下げ …… △ ・小口・中口負担の激変緩和 … ◎	△ ・最小単価の引き上げ …… △ ・累進度の引き下げ …… ○ ・小口・中口負担の激変緩和 … ×	◎ ・最小単価の引き上げ …… ◎ ・累進度の引き下げ …… ○ ・小口・中口負担の激変緩和 … ○																																														

(※)最低単価とは、「10m<sup>3</sup>使用時の下水道使用料/10m<sup>3</sup>」の額を指す

## (2) 改定後の料金表(案)

【現行】

(月額・税抜 円単位)

区分	水量別階層	金額
基本使用料 (1戸(箇所)1月につき)	-	860
従量使用料 (1立方メートル増すごとに 1戸(箇所)1月につき)	10立方メートルまで	17
	10立方メートルを超え20立方メートルまで	136
	20立方メートルを超え30立方メートルまで	172
	30立方メートルを超え50立方メートルまで	202
	50立方メートルを超え100立方メートルまで	227
	100立方メートルを超え200立方メートルまで	252
	200立方メートルを超え500立方メートルまで	316
	500立方メートルを超え1,000立方メートルまで	367
	1,000立方メートルを超えるもの	385

【改定案】

金額	差額
1,030	+170
36	+19
149	+13
185	+13
215	+13
240	+13
267	+15
331	+15
382	+15
400	+15

全体  
改定率  
15.8%



### (3) 改定後の下水道使用料(案)

(税込・月額)

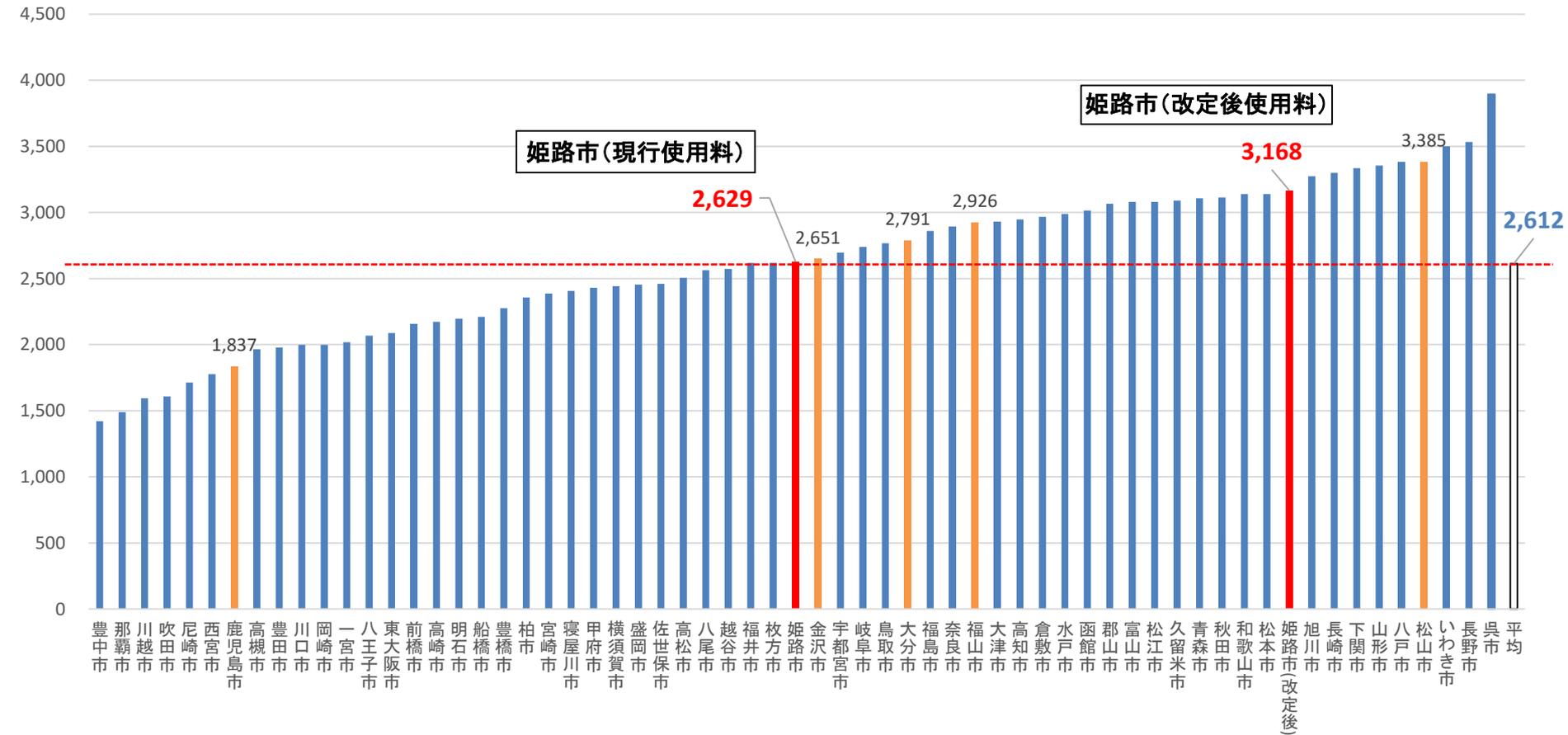
水量(m <sup>3</sup> )	現行 使用料	(参考)改定案①			(参考)改定案②			改定案③		
		改定後	差額	改定率	改定後	差額	改定率	改定後	差額	改定率
0	946	1,095	+149	+16%	1,463	+517	+55%	1,133	+187	+20%
5	1,039	1,211	+172	+17%	1,573	+534	+51%	1,331	+292	+28%
10	1,133	1,326	+193	+17%	1,683	+550	+49%	1,529	+396	+35%
20	2,629	3,053	+424	+16%	3,146	+517	+20%	3,168	+539	+21%
50	8,965	10,368	+1,403	+16%	9,383	+418	+5%	9,933	+968	+11%
100	21,450	24,778	+3,328	+16%	21,703	+253	+1%	23,133	+1,683	+8%
500	153,450	177,238	+23,788	+16%	149,743	△3,707	△2%	161,733	+8,283	+5%
1000	355,300	410,438	+55,138	+16%	346,643	△8,657	△2%	371,833	+16,533	+5%
2000	778,800	899,938	+121,138	+16%	760,243	△18,557	△2%	811,833	+33,033	+4%

# 参考資料① … 一般家庭使用料(中核市・改定後使用料との比較)

類似団体

一般家庭用使用料 20m<sup>3</sup>/月

(単位 円)



# 参考資料② … 一般家庭使用料(県下市・改定後使用料との比較)

(単位 円)

一般家庭用使用料 20m<sup>3</sup>/月

